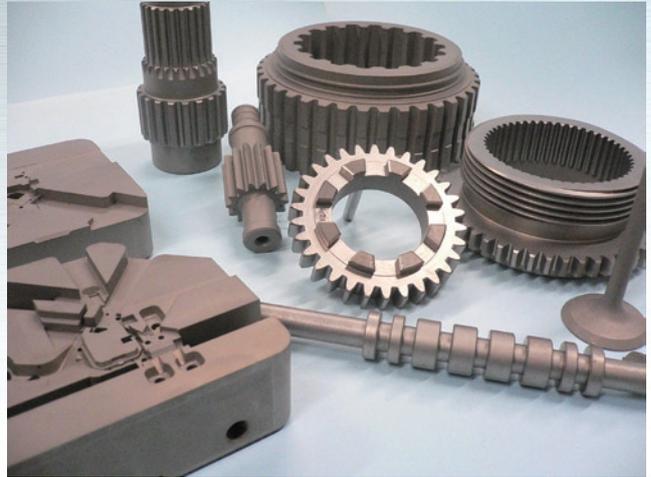


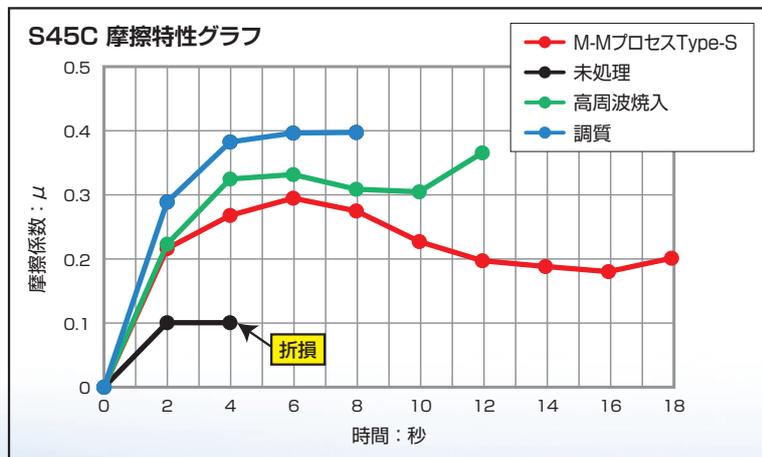
熱処理事業部

HYBRID 表面改質処理法

進化系 M-Mプロセス^{Type S}

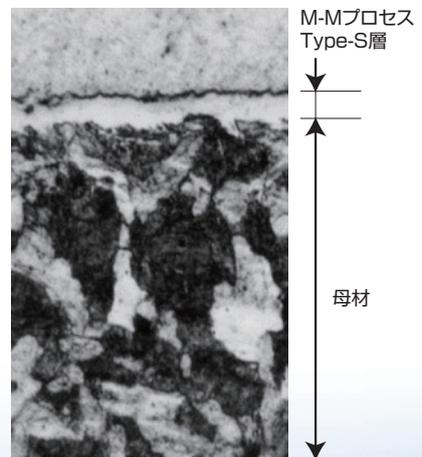


M-Mプロセス Type-Sとは最表面の硫化物層とその内側に形成された窒化層の相乗効果によって硬化層の耐熱性を有し、耐焼付き性・耐摩耗性を兼ね備えた“HYBRID 表面硬化法”です。



ファビリー磨耗試験条件

- 乾式試験
- 増加荷重: 0~3000kg
- ピン: φ6.5×40
- Vブロック: SUJ2(焼入れ)



M-Mプロセス Type-Sを施した S45Cワークの表面組織

対象 塩浴軟窒化処理では不十分な部品、金型油膜切れが心配される部品の焼付き防止、熱間金型のショット数増加対策として機械構造用鋼、ダイス鋼、鋳鉄 等

テストライ承ります!
まずはご連絡を!
TEL.0268-35-0767



松山技研株式会社

熱処理事業部

〒386-0407 長野県上田市長瀬3921
 TEL.0268-35-0767(代) FAX.0268-36-3389